

3 畜産農家への支援について

- (1) 急激な円安により配合飼料等が高騰し、経営を圧迫しておりますので、配合飼料等の購入に対して、価格補填はできないか、検討いただくよう要望します。
- (2) 高齢化等による畜産農家の減少により子牛競り市への上場が減っていく中、畜産経営を分業化することにより、飼養頭数の増加や繁殖成績の向上が図られるような仕組み（コンタクター制度やTMRセンター等）を関係機関と協議し構築くださるよう要望します。
- (3) 防疫対策が希薄にならないよう啓発・呼びかけを行い消毒薬や消石灰等の配付を続けていただくよう要望します。
- (4) 曽於市畜産協議会の各種補助金等について、引き続きこれまで以上の支援策を要望します。

4 有害鳥獣対策について

- (1) イノシシのワナ講習会の受講負担金の助成について、検討くださるよう要望します。
- (2) 駆除隊員等の活動が広範囲で、効率的にできるよう行政指導くださるよう要望します。
- (3) 市町境界付近での駆除活動が円滑にできるよう関係市町と協議くださるよう要望します。
- (4) 捕獲したシカ・イノシシ肉について、市内のレストランや飲食店で提供できないか、検討いただくよう要望します。

5 食育の推進と地産地消について

- (1) 市内産米の販売戦略として、学校給食や病院、飲食店等への積極的な売り込みにより消費拡大に寄与くださるよう要望します。また、市長が主張されております離島への積極的な市内産米の販売活動を要望します。
- (2) 農作業の体験学習など引き続き食物への感謝の心の育成のため積極的な食育活動を展開いただくよう要望します。

6 後継者育成について

- (1) 農業技術を習得できる施設を整備し、若い就農人口を増やす施策を講じていただくよう要望します。
- (2) 独身の農業後継者等の出会いの場を積極的に設定いただくよう要望します。

7 畑かん活用と圃場整備事業について

- (1) 温度センサーによる節水型散水機及びクワシロカイガラムシの防除散水機具導入について、国や県への積極的な働きかけを要望します。
- (2) 優良農地の確保のための圃場整備が急務となっており、各農家への補助事業等の広報活動や啓発活動を積極的に行うよう要望します。また、圃場整備済地区についても、現在のニーズに合わない場合は、再整備するなど積極的に推進いただくよう要望します。